

事例発表資料

関節拘縮の予防

～フロア職員がワンケア・ワンリハビリの取り組みを～

既存棟2階の入居者様2名対象で、関節拘縮の予防を1年間してきました。月に1度評価をしてミーティングで職員間の情報共有をした成果を発表します。なお時間の都合で発表は1名の入居者様となります。

Y様/70歳/要介護5

甲状腺腫瘍

パーキンソン病・認知症

急性気管支炎



取り組み内容

- ①拘縮予防、安楽な姿勢を保持する為に
ポジショニング実施







09:00 ★ 仰臥位

13:00 ★ 右側臥位

18:00 ★ 仰臥位

04:00 ★ 右側臥位

右側臥位

仰臥位

2019/08/03
足が伸びて来た為、
枕が1つ減りました♡♡

1

右側、左の骨盤に手を置き押さえながら
微振動を15秒行う

2

左側、右の骨盤に手を置き押さえながら
微振動を15秒行う

3

右骨盤、左側に手を置き押さえながら
微振動を15秒行う

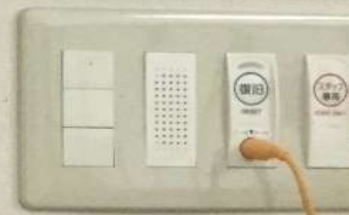
4

左骨盤、右側に手を置き押さえながら
微振動を15秒行う

9時 13時 の排泄時、15時の起床時
に行うようにして下さい。
なるべく声かけをさすとよいですよ！！
せつかくの間のわりの時間です！
有効に使いましょう★
痛感が増えてくれないように！

5

左肩を支え左側の頬を、右に向かっ
て押す。20約キープ。



取り組み内容

②排泄後や 臥床後にワンリハビリ



取り組み前



取り組み後

